

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 14号)

2025年 2月25日発行

兵庫のり研究所

高砂以西では、依然、小型珪藻のスケルトネマやキートセロスが確認されますが、発生量は減少しています。潮時が上げ潮～満潮での調査であったことから、明石海峡部の海水の影響が鋼管・新漁場の全域で見られました。そのため、窒素は、漁場沿岸部で3～9 μg at/L台、新漁場沖筋で2 μg at/L台、二見漁場沖筋で1～2 μg at/L台、加古川以西で1 μg at/L以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均7.8℃ (平年比1.5℃、昨年比2.6℃ともに低い)。(塩分) 平均32.08psu。前回 (31.91) より0.17psu高い。
 (珪藻) 海域西部(高砂以西)では、依然、スケルトネマやキートセロスといった小型珪藻が認められるが、発生量は、前回 (2/18) 調査と比較して減少していた。それ以外の漁場ではスケルトネマが僅かに確認される程度で、珪藻類は少ない状況であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	7.9	7.8	9.3	10.4
窒素	4.7	4.4	2.7	3.1
リン	0.48	0.46	0.33	0.39

(2/18)

(2/22)

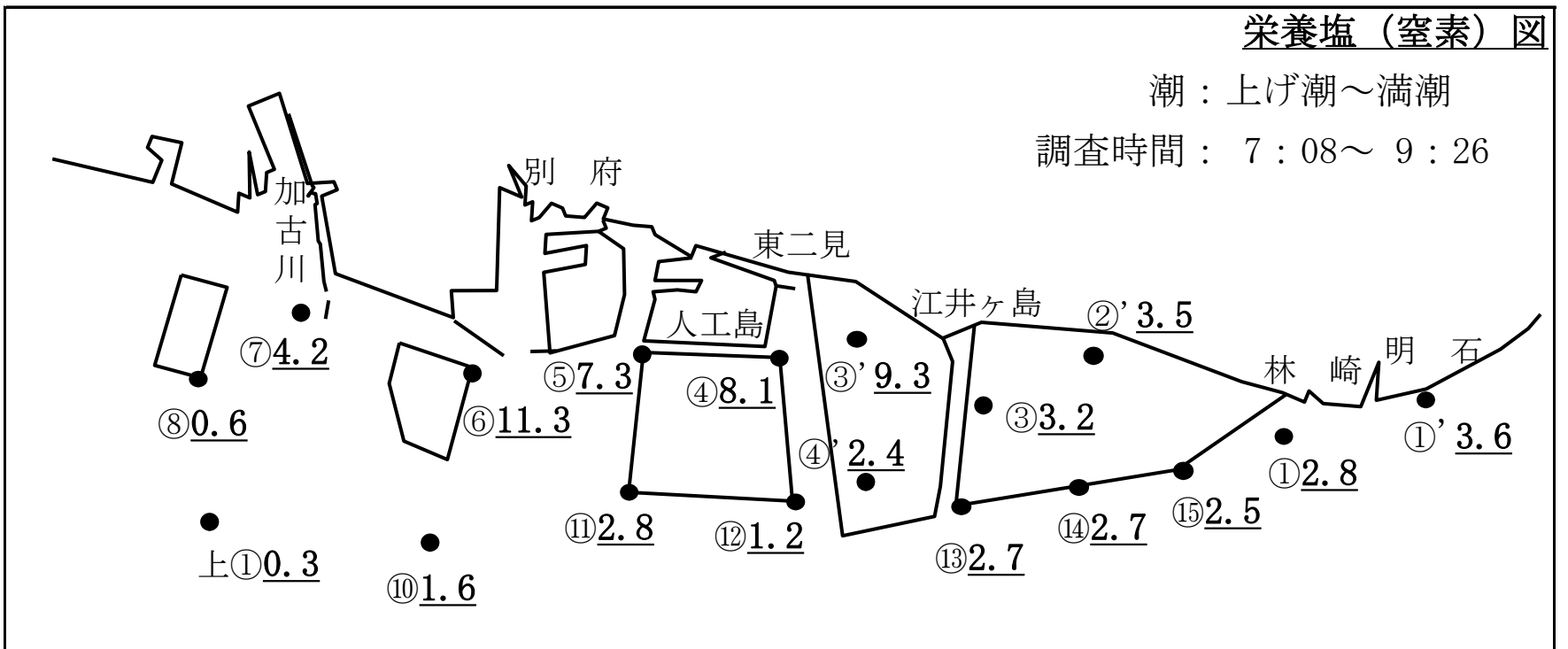
西播地先					
伊保地	水温	7.5℃	伊保沖	水温	7.4℃
	窒素	0.2		窒素	0.4
	リン	0.30		リン	0.32
白浜地	水温	7.6℃	白浜沖	水温	7.4℃
	窒素	0.7		窒素	0.5
	リン	0.34		リン	0.33

2025年 2月25日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮～満潮

調査時間：7:08～9:26



水温図

